

交通安全教育に取り組んでいます

本市では、警察や交通安全協会などの関係機関と連携し、年齢や発達段階に応じた交通安全教育を実施しています。主な取組は次のとおりです。

1 幼保園・小学校・中学校での交通安全教室

幼保園では、歩き方の基本から路上歩行までを段階的に学ぶ年間プログラムを実施しています。(66園延べ171回)

小学校では、低学年に歩行、高学年は自転車中心の内容で自転車の安全な利用を指導しています。(17校)

中学校では、スタントマンが事故を再現する体験型教室を実施し、在学中に全生徒が1度は体験できるよう計画的に取り組み、自転車事故削減を目指しています。(8校)



2 民間企業と連携した交通安全教室

昨年度は三井住友海上火災保険株式会社と連携し、小学校6年生を対象とした自転車の危険予測トレーニングを実施(15校)し、今年度は4月2日にザスパ群馬アカデミーのアンダー18の若い選手達を対象に自転車交通安全教室を実施しました。

また、前橋自動車教習所の協力により、自転車の交通事故の多かった学校を中心に大型トラックを活用した教室を実施(4校)しており、4月は以下の2校で実施します。

- ①4月15日(水) 14時45分～15時35分 市立南橋中学校(荒牧町975)
- ②4月21日(火) 9時50分～12時40分 市立第七中学校(宮地町260-1)

3 こども参加型交通安全教育

講話中心の受け身の教育にとどまらず、児童・生徒が自ら危険箇所を見つけ、改善案を考える「こども参加型」の交通安全教育にも取り組んでいます。

改善案として報告された危険箇所は、市が現地確認を行い、警察や道路管理者などの関係機関と情報共有しています。

実施学校名	児童・生徒数 (R7.4.1時点)	危険箇所報告回答数
荒牧小学校	503	22
上川淵小学校	294	45
総社小学校	240	33
木瀬中学校	560	397
鎌倉中学校	368	165



※鎌倉中学校は1, 2年生のみ(218人)にアンケート実施

4 今後の展開

ドライバーから、自転車がどのように見えているのかを擬似体験することにより、自身の自転車走行を客観的な視点で見直し、行動変容を促していくことを目的として、実際のドライブレコーダー映像を活用した新たな交通安全教室をはじめて実施します。

(1) 日時・場所

4月16日(木) 15時30分～16時20分

市立前橋高等学校体育館(上細井町2211-3)

(2) 内容

講師 株式会社ディ・クリエイト 上西 一美(うえにし かずみ)さん

テーマ「事故ゼロ達成への挑戦 ドライブレコーダー映像からわかる 事故をしない、
事故に遭わないために」

※生徒の顔を掲載・放映する場合は、事前に学校へ確認してください。

※取材する際は事前に下記担当までご連絡ください。

※昨年度の実績は()内の数値

担 当 共生社会推進課交通安全・防犯係

担当者 茂木・鈴木

電 話 027-898-6262(内線:3264)